

Smile

～ファイト黒崎で絆を深めよう～

第63号 令和3年10月11日（月）

5年生 ICTを用いて 学習の広がりが見られました。

「みなさん、こんにちは。自動車工場へようこそ！」

画面の向こうから、係の方の説明が聞こえてきました。自動車の製造過程について、詳しく説明を聞くことができた子ども達。早速メモを取り始めました。



「質問のある人はいますか？」

多くの子ども達が手を挙げています。オンラインでも、同じように学習することができるのです。担当の富士先生が、少しでも子ども達に喜びを！と企画しました。今週にはもう一つの工場見学があります。ありがたいことです。



「みんなで考えを共有しましょう。」

こちらは国語科の学習。担当の安達先生が、タブレットを使ってよりよい学校生活を送るために必要なことを話合っています。



ご覧のように、前回学習したワークシートを使って、この日は友達と考えを共有しました。
「新しいことに挑戦してみます。」
安達先生が笑顔で伝えてくれました。ありがたいことです。



今、この一瞬にありがとう！



上の写真をご覧ください。6年生の算数科、黒板には問題が書かれています。あれ？佐伯先生は？一人一人机の間を通り、腰をかがめながら、指導をしています。全員が分かる喜びを！常に子ども達に語りかける丁寧な指導を心がけています。

下の写真をご覧ください。5年生の図画工作担当の桜井先生が6年生の書写の授業に来てくださっています。なんと、全員の名前のお手本を作ってくださいしています。全員の子ども達に自信をもたせたい、という桜井先生の思いが伝わってきました。



「当たり前を当たり前と思わず！」

私たちは、ふだんから与えられることが「当たり前」と思いがちです。しかし、より時間をかけて1時間の授業を準備する担当の先生の姿を見ると、当たり前からこそ「感謝」の気持ちをもつことが大切だと気付きます。今週も、子ども達の学びを保障しつつ、心を育む一週間にしたいと思います。

